

令和4(2022)年度 子どもの読書関連主要事業

令和4年度に県内各市町で実施した、子どもの読書に関する主要な取組です。ただし、学校での取組及び定例行事(おはなし会など)は除きます。

- ・「対象」には、それぞれの保護者を含みます。また、「小学生」「中学生」にはそれぞれ義務教育学校の該当学年を含みます。
- ・「事業概要」の【 】は事業の所管課です。記載がないものは、図書館主催事業です。
- ・「事業概要」の〔 〕は、域内に複数の図書館がある市町で、特定の図書館でのみ実施した事業について、実施館名を示しています。
- ・各市町の主要な取組をまとめたものであり、網羅的な取組状況調査ではありません。

■ブックスタート等 ※NPOブックスタートでは、ブックスタートを「体験」(読み聞かせ)と「絵本」をセットでプレゼントする活動と定義しているが、いずれかのみ実施の場合もこちらに掲載。

自治体	対象	事業名	実施日・期間	事業概要
上三川町	乳幼児	ブックスタート	毎月1回 10か月健診時	10か月健診時に図書館スタッフによるブックスタートの案内を実施。 (令和4年度は自治体職員が絵本のプレゼントのみ実施)
鹿沼市	乳幼児	ブックスタート	10ヶ月健診時	健康課と連携し、月1回開催。図書館職員とおはなしボランティアが10ヶ月児・保護者を対象に実施。
日光市	乳幼児	ブックスタート	月2回(年24回)	8か月検診に合わせて、絵本・おすすめ絵本のリスト等を配布。
益子町	乳幼児	ブックスタート	9ヶ月検診時 3歳児検診時	9ヶ月検診時および3歳児検診時に、絵本の配布、読書ボランティアによる読み聞かせを実施。
茂木町	乳幼児	ブックスタート	令和4年度中6回実施 予定	図書館職員1名と図書館ボランティア数名(当番を分担して協力)が町で行っている3～4ヶ月健診時に、赤ちゃんとその保護者に絵本や子育てに関する情報などが入ったブックスタート・パックを手渡す。コロナ感染防止のため、読み聞かせ、講話は中止。ブックスタートについての説明資料を作成し添付した。対象者は5回目までで25人。
市貝町	乳幼児	ブックスタート	5月17日、7月12日、 9月13日、11月15 日、1月17日	43人。
芳賀町	乳幼児	ブックスタート	10か月検診時 (R4:6回実施)	読み聞かせと手遊び、絵本のプレゼントを実施。
野木町	乳幼児～ 小学生	①ブックスタート ②ブックスタートフォローアップ ③小学校1年生図書一冊贈呈事業(ブックプラスOne!)	①4か月児健診時 ②8か月児健診時 ③4月11日(小学校入学式)	①【図書館・健康福祉課】赤ちゃん和絵本を開く楽しい「体験」と「絵本」をセットでプレゼント。(参加者 86組の親子(1月末現在)) ②【図書館・健康福祉課】4か月児健診時ブックスタートのフォローアップ。その後の様子を伺いながら読み聞かせの「体験」を実施(「絵本」のプレゼントは、なし)。(参加者 96組の親子(1月末現在)) ③野木町内の小学校に入学するすべての児童に本を一冊贈呈。(対象者207名)

R4子どもの読書関連事業

自治体	対象	事業名	実施日・期間	事業概要
小山市	乳幼児	絵本とこんにちは事業	9か月児健康相談時 年間30回	赤ちゃんと保護者が、絵本を介して心ふれあう時間を持つきっかけを届けることにより、安心して子育てができる環境づくりに寄与する。対象者は、小山市に住所を有する9か月児健康相談の対象児(年間1,300人)及びその保護者。小山市健康増進課主催の9か月児健康相談の会場で、図書館職員が、赤ちゃんと保護者に対して、絵本の読み聞かせをする。(新型コロナウイルス対策のため、現在は、読み聞かせを休止している。)対象児1人に対し、絵本1冊をプレゼントし、図書館の利用案内やおはなし会のチラシなども差し上げる。年間30回を予定していたが、新型コロナウイルス対策のため、9か月児健康相談が中止となった回もある。その場合、中央図書館で、絵本のプレゼントのみを行った。
小山市	乳幼児	絵本でこんにちは	5月10日～12月2日	地区内に住む1歳の誕生日を迎える子どもと保護者を対象とし、社会教育指導員(幼稚園・小・中・高教諭有資格者)が直接絵本を贈呈し読み聞かせを行う。また、子育てに関する相談を行い、小山市健康増進課寒川地区担当保健師につなぐ。 ※今年度は、新型コロナの感染拡大防止のため読み聞かせは無し(今年度5名)
矢板市	乳幼児	ブックスタート (セカンドブック)	2歳6か月児歯科健診 (毎月第1金曜日)	ブックスタートのフォローアップ事業として実施。 2歳6か月児歯科健診時に、矢板市立図書館の利用案内やおはなし会などの案内と絵本をプレゼント。(1月末現在配布人数:128名)
さくら市	乳幼児	ブックスタート	毎月第4火曜日	赤ちゃんと保護者が絵本を通して「楽しいひととき」を持つことを応援する運動。10ヶ月児検診の受診時に、絵本2冊の無料配布及び絵本の紹介を行う。
那須烏山市	乳幼児	ブックスタート	4ヵ月健診時	読み聞かせと絵本のプレゼント。
塩谷町	乳幼児	①ブックスタート ②セカンドブック	①10ヶ月健診時 ②2歳半健診	①読み聞かせボランティアによる読み聞かせを行う。絵本を2冊プレゼント。 ②健診のお知らせ時に4冊から1冊選べる引換券を同封し図書館へ引換券を持参し本を受け取る。
高根沢町	乳幼児	ブックスタート	10か月児健診時	保健センターで実施している10か月児健診時に、ブックスタートセット(絵本4冊の中から希望の1冊、エコバック、リーフレット等)を保健師より手渡してもらっている。
那珂川町	乳幼児	ブックスタート	1歳児検診時	ボランティアによる読み聞かせと絵本のプレゼントを実施。あわせて、赤ちゃん向けおすすめ本ブックリストや図書館案内を配布。 R4は感染症対策のため、読み聞かせを中止。
大田原市	乳幼児	ブックスタート	月1回	10か月児相談の際に読み聞かせと絵本のプレゼント。(1月末現在実績:312組)
那須町	乳幼児	ブックスタート	10か月児健診時	図書館職員2名と読み聞かせアドバイザーが生後10か月健診時(年6回)に図書館の紹介、読み聞かせを交えファーストブックの紹介を行う。

R4子どもの読書関連事業

自治体	対象	事業名	実施日・期間	事業概要
那須塩原市	乳幼児	ブックスタート	随時	4か月検診の際に絵本をプレゼント。(新型コロナウイルス対策のためその場での読み聞かせは行っていない)
佐野市	乳幼児	ブックスタート	月2~3回	9か月児健診時に、読み聞かせをしながら絵本を手渡し、図書館利用についての案内を実施。
足利市	乳幼児	ブックスタート	乳児家庭全戸訪問時	【健康増進課】保健師等が事業の趣旨説明を行いながら、絵本1冊と絵本の読み聞かせについてのリーフレットを配布。

■乳幼児(0歳児～未就学児)を対象とした事業

自治体	対象	事業名	実施日・期間	事業概要
宇都宮市	乳幼児	はじめてえほん講座	通年(市内各生涯学習センター、16か所)	〔中央・東・南〕子どもが継続的に本に親しみむきっかけづくりのため、生涯学習センター等でのおはなし会と読み聞かせの講座を実施。(のべ参加者88名)
宇都宮市	乳幼児	集団検診時のブックリスト配布	通年	関係課と連携し、1歳6か月の集団検診時に図書館作成のブックリストやわらべうたの冊子等を配布している事業。
日光市	乳幼児	ファミリー読み聞かせ講座	6月・11月	子供も参加して家族で楽しく学ぶ読み聞かせ講座。(各回15名)
野木町	乳幼児～未就学児	親子で楽しむ人形劇	10月15日	講師による人形劇、手遊び、参加型人形劇などを実施。(参加者25名)
野木町	幼児	移動図書館巡回(ひまわり号)	各園(4園)年2回	図書館の児童向けの本を乗せた移動図書館車による町内幼稚園・保育園への巡回、貸出。
野木町	幼児	ドキドキ図書館ツアー	11月2日	幼稚園・保育園年長児を対象に、講師による人形劇、パネルシアター、エプロンシアター、図書館職員による、館内案内などを実施。(参加者187名)
栃木市	乳幼児	あかちゃんタイム	通年	市内6館がそれぞれに設定した曜日の10:30～12:00をあかちゃんタイムとし、乳幼児と一緒に図書館を遠慮なく利用できる時間帯とした。
栃木市	乳幼児～未就学児	出張絵本デビュー	月1回程度	〔栃木〕公民館にスタッフが出向き、出張おはなし会を開催。(毎回親子5組程度が参加)
栃木市	幼児	幼児読書感想画展	10月27日～11月9日	〔栃木・大平・都賀・西方〕NPO団体が主催する事業に協力し、作品を展示。
下野市	乳幼児～未就学児	乳幼児向けおすすめ絵本の冊子作成	通年	乳幼児向きの図書の案内冊子を市内の読み聞かせボランティアと共同で作成し、各幼稚園、保育所等に配布して読書活動の支援を行う。
さくら市	乳幼児～未就学児	あかちゃんタイム	第1・3木曜、毎週土曜日 9:00～12:00	小さいお子さんがいる親子が気軽に図書館に来館できる環境を提供。
高根沢町	乳幼児～未就学児	ふれあい文庫(団体貸出)	月1～2回	町内保育園、幼稚園に本の団体貸出を実施。また、公立保育園の園児を対象に図書館利用者カードを作成し、各保育園で個人貸出を実施。
佐野市	乳幼児～未就学児	おはなしタイム	第2火曜日	市運営の「子育て支援まちなかプラザ ゆめぽけっと」での「おはなしタイム」に司書を派遣し、絵本の読み聞かせを実施。また、施設利用の乳幼児親子が閲覧できるよう絵本や育児書の配送(施設向け団体貸出)を実施。

自治体	対象	事業名	実施日・期間	事業概要
佐野市	乳幼児～未就学児	保育園児の図書館利用者登録	4～6月	移動図書館で巡回する保育園の新入園児の中で、図書館利用者として未登録の園児を対象に、利用者カードの新規作成を行った。
佐野市	乳幼児～未就学児	移動図書館	4～7月、9月～2月	市内の保育園への移動図書館の巡回を実施。
佐野市	乳幼児～未就学児	団体貸出	随時	市内保育園・幼稚園・認定こども園ほか児童施設に対し、絵本や児童書等の団体貸出を実施。
佐野市	乳幼児～未就学児	図書館見学	随時	市内保育所等の図書館見学を受け入れ、絵本等の貸出を実施。
足利市	乳幼児	「赤ちゃんの時間」の実施	毎月第2・3木曜日 10:00～12:00	赤ちゃん連れの親子が気軽に図書館に利用できる時間帯とする。時間中、おおむね1歳までの子どもと保護者を対象に30分程度、ベビーマッサージなどのイベントや読み聞かせを実施。
足利市	乳幼児～未就学児	リーフレット「ブックスタート」の配布	年間・随時	家庭で保護者が読み聞かせをする際の参考におすすめ絵本のリーフレットを、乳児家庭全戸訪問時及び子育て支援センター(3か所)、こども館(3か所)、市立図書館で配布。

■乳幼児～中学生を対象とした事業

自治体	対象	事業名	実施日・期間	事業概要
真岡市	乳幼児～小学生	ぬいぐるみおとまり会	11月23日、2月19日	自分のぬいぐるみと一緒におはなし会に参加。その後、ぬいぐるみを図書館に預け、お泊りの様子を撮影したアルバムをお迎えの日にぬいぐるみとともにお返す。(自分のぬいぐるみが、読んでた絵本を貸出す)参加対象は、3歳～小学校3年生まで。
芳賀町	乳幼児～小学生	夏のイベント	7～8月	夏休みにおすすめの本の特集コーナーを設置、スタンプカード(5個たまったらプレゼント)、子ども向け映画会を実施。
野木町	幼児～小学生	おはなしマラソン	6月5日	読み聞かせボランティア団体と図書館職員が連続して出演するおはなし会。(参加者28名)
野木町	幼児～小学生	わくわくおはなしカーニバル	9月5日	講師による人形劇、エプロンシアター、パネルシアター、読み聞かせなどを実施。(参加者のべ28名)
野木町	幼児～小学生	図書館まつり	11月26日	ボランティアによる「工作教室」、「図書館探検」、「フェルトのしおり作り」、「おはなし会」、図書館職員による「的当てゲーム」を実施。
野木町	幼児～小学生	クリスマスおはなし会	12月11日	読み聞かせボランティアによる、ペープサート、絵本読み聞かせ、エプロンシアター、手袋人形、図書館職員による、ハンドベル、サンタクロースからリサイクル絵本プレゼントを実施。(参加者48名)
栃木市	幼児～小学生	こどもの読書週間	4月23日～5月12日	市内6館それぞれにイベントを開催。幼児・児童向けにオリジナルしおり・ミニ読書ノートの配布、本の福袋など。
栃木市	幼児～小学生	読書ノートの配布	通年	オリジナル読書ノート(手製)を配布。(毎月20冊程度配布)
下野市	乳幼児～中学生	3館合同読書ラリー	4月23日～5月31日	本を1冊借りるごとに1つスタンプを押していき、30個たまったら一番心に残った本のタイトルを記入して提出すると景品がもらえる。
下野市	乳幼児～中学生	3館合同サイコロふりふり読書ラリー	7月23日～8月31日	本を1冊借りるごとに1つスタンプが押印され、途中のサイコロマスにスタンプが押されたらサイコロをふってもらい、シートのミッション2部分に出た目の数字を記入してもらいその分類の本を借りてもらう。シート内の全ての枠にスタンプが押印されたら景品と交換。

R4子どもの読書関連事業

自治体	対象	事業名	実施日・期間	事業概要
下野市	乳幼児～小学生	ガチャまるチャレンジ	通年	〔国分寺〕子ども本人の利用者カードで新規に貸出した本5冊ごと、又は図書館主催イベントに参加1回ごとにスタンプカードにスタンプを1つ押印する。スタンプが10個たまるとガチャを回せ、景品がもらえる。楽しみながら多くの本に触れることができ、利用登録の促進や図書館利用の習慣化、イベントの参加促進にもつながる。(ガチャ排出回数478個(1月末現在))
さくら市	未就学児～小学生	ぬいぐるみのおとまり会	6月18日	ぬいぐるみを通して、夜の図書館の見学や、図書館スタッフのお仕事を体験していただき、図書館を身近なものと感じてもらい、更なる利用と読書推進に繋げる。(参加者6名)
さくら市	未就学児～小学生	さくちゃんからの挑戦状	7月～8月	さくら市図書館キャラクターのさくちゃんの周知と定着を兼ね、読書ビンゴの台紙にさくちゃんを用い、普段読まない分野に関心をもってもらうと同時に、更なる図書館利用と読書推進に繋げる。(参加者438名)
さくら市	乳幼児～小学生	図書館福袋貸出	1月	図書館スタッフがそれぞれテーマを設定し、テーマに沿った図書を3冊セットにした福袋として貸出。(参加者数18名)
塩谷町	乳幼児～中学生	ヒノキ文庫・こどもヒノキ文庫(図書館だより)	ヒノキ文庫年4回 (6.9.12.3月)こどもヒノキ文庫 毎月	図書館の情報や本の紹介・今後のイベント案内を行う。(回覧)
那珂川町	乳幼児～中学生	夏休みスタンプチャレンジ	7月21日～8月28日	本を1冊借りるごとに1つスタンプを押印。10マス達成でプレゼントを贈呈。50マス達成でガチャガチャに挑戦でき、特別な景品をプレゼント。
那珂川町	乳幼児～小学生	ぬいぐるみおとまり会	12月24日	図書館でぬいぐるみおとまり会を行い、その様子を撮影したアルバムをプレゼント。お迎え時には、ぬいぐるみが選んだ本を貸出し読書への関心を深めてもらう。(参加者11名)
那須塩原市	乳幼児～小学生	こども祭り	8月6日～8月7日	読み聞かせ、工作会、クイズなどを開催。(参加者213名)
佐野市	未就学児～小学生	こわ～いおはなし会	8月7日	地元企業の協力により、紙芝居や大型絵本の読み聞かせ、パネルシアター等を実施。
佐野市	未就学児～中学生	読書週間3館共通イベント「読書感想画展」	10月15日～11月6日	佐野市の園児・小学生・中学生・義務教育学校生が描いた読書感想画を展示。
佐野市	未就学児～小学生	ブックリサイクル(施設向け)	11月16日、11月17日、1月19日、1月20日	市内保育園、児童館ほかの児童施設へ、除籍した児童書の配布を実施。
佐野市	幼児～小学生	鉄道模型運転会	11月26日	車掌担当者が図書館内で設置した線路で、参加者がリクエストした鉄道模型を走らせた。また鉄道に関する本を「ほんのえきべん」として中見がわからないようにし、本に掛け紙を掛けて貸出をした。

自治体	対象	事業名	実施日・期間	事業概要
佐野市	未就学児～ 小学生	図書館まつり	12月4日	地元企業や学校等の協力により、マジックショーやバルーンアートプレゼント、出店等を実施。
佐野市	未就学児～ 小学生	クリスマスおはなし会	12月17日	ボランティア団体の協力により、大型絵本の読み聞かせ、腹話術、パネルシアター等を実施。
足利市	乳幼児～ 小学生	人形劇	5月	講師による人形劇、遊びうた、紙芝居を実施。
足利市	乳幼児～ 小学生	バルーンショー	2月	講師が目の前で作るバルーンアートを親子で楽しむ。

■小学生～中学生を対象とした事業

自治体	対象	事業名	実施日・期間	事業概要
宇都宮市	小学生	うつのみやこども賞	5月～3月 ・説明会 5月1日 ・選定会議 6～3月 第1日曜日(全10回) ・第38回うつのみやこども賞受賞記念講演会 12月18日	【図書館・宇都宮子どもの本連絡会】日本人の作者による新作児童文学作品を対象に、市内の小学5・6年生公募委員が、その年一番友達に薦めたい本を選び、賞を授与する事業。 選定年度の翌年度に「うつのみやこども賞」に選ばれた作品の作者を招いて表彰式及び受賞記念講演会を開催する。 昭和59年度から実施しており、令和4年度は第39回うつのみやこども賞を選定。(参加者20名)
上三川町	小学生	ちびロボ工作キット配布	6月	図書館キャラクターの工作キットを配布。(先着50名)
上三川町	小学生	えほんのふくぶくろ	1月	図書館では使用しなくなった絵本をテーマごとに3冊セットにし、利用者に配布。リサイクル資料の配布は行っているが、中身を隠し楽しみを増した。(先着50名)
鹿沼市	小学生	本を読む子どものつどい	6月～12月	小学校低学年、中学年クラスをそれぞれ設け、図書館の利用方法や読書指導等を委託ボランティア団体が指導した。(12回、のべ185名参加)
鹿沼市	小学生	夏休み点字体験講座	8月5日	図書館事業でボランティア団体協力のもと、点字を指導し、視覚障がい者への理解を深めた。(参加者10名)
鹿沼市	小学生	子ども司書講座	7月28日、8月3日～5日、8月9日、8月23日	小学校5・6年生を対象に、図書館職員とボランティアで夏休み期間中の4日間、カウンター業務体験やPOPづくり等の指導を行った。(参加者5名、のべ18名)
真岡市	小学生	こどもの読書週間「キミも博士ちゃんになろう！in図書館」～ページをめくって答えを探そう！	4月23日～5月12日	クイズに関連した資料を展示し、博士ちゃんクイズを出題する。参加者には回答に応じ、全員に賞状と参加賞及び博士帽を進呈する。クイズを解くために、様々なジャンルの本に触れてもらい、調べる楽しさと学習能力の向上に繋げる。(参加者101名)

R4子どもの読書関連事業

自治体	対象	事業名	実施日・期間	事業概要
真岡市	小学生	朗読劇(演劇集団サジカゲン) 「あらにのよるに&ともだちや」	8月21日、8月28日	児童文学をテーマに朗読劇を行うことで、文学に触れることが少なくなった子ども達に児童文学と演劇に興味を持ってもらい、想像力と知識力を養うきっかけにする。また、演者の抑揚ある朗読により、心に響く感動を体験してもらう。(参加者39名)
真岡市	小学生	プログラミング教室	4月29日～4月30日	学校の授業で取り入れられているプログラミングだが、「レゴプライムスパイク」を使用し、少しレベルの高いプログラミングに挑戦してもらう。また、プログラミングに関する資料や様々なジャンルの資料など、図書館に豊富にあることを知ってもらい、知識向上に繋げる。(参加者16名)
真岡市	小学生	小学生向け 素話によるおはなし会「ようこそ おはなしのじかんへ」	6月25日、9月24日、 12月24日、3月25日	小学校や地域で活動している図書館「お話を楽しむ会」のメンバーによる素話(ストーリーテリング)、小学生を対象に四季を通して開催する。子ども達をおはなしの時間へ導き、おはなしの世界を体験してもらう。(参加者44名)
野木町	小学生	夏休み子ども図書館員	8月2日～4日	町内在住の小学校5・6年生を対象に、資料の貸出・返却などのカウンターの仕事、本の装丁、POP作りなどを体験。(参加者10名)
小山市	小学生	子ども司書養成セミナー	5月～9月 月に1～2回程度 全8回	【市・市教育委員会】実施主体は図書館。子どもの目線で同世代の子どもへ本を紹介したり、読み聞かせの活動をしたり、図書館の本の整理をしたりする子ども司書を養成し、読書活動推進の担い手の輪を広げる。対象者は、市内在住の小学校及び義務教育学校5・6年生で、募集定員16人。全8回の講座を実施し、全講座受講を原則とするが、全8回のうち7講座以上を受講し、指定する課題を提出した受講者には、「子ども司書認定証」を授与する。子ども司書認定後は、中央図書館において、子ども司書として活動する機会を提供する。(認定13名)
下野市	小学生	子ども司書体験講座	4月～12月	小学4～6年生を対象とした司書体験講座。すべての講座に出席すると認定証が付与される。講座内では図書館司書として読み聞かせやポップ作成、カウンター業務等を体験してもらう。
高根沢町	小学生～ 中学生	一日司書	夏休み、3館で各1日	カウンター業務、書架整理、ブックコート等を体験してもらう。図書館の仕事に興味をもってもらい、読書活動の推進を図るねらいで実施。
高根沢町	小学生～ 中学生	読書感想文書き方教室	夏休み、低学年・高学年 及び中学生コース各 1回	現役の高校教諭を講師に招き、読書感想文の書き方教室を実施。
高根沢町	小学生	図書館を使った調べる学習地域 コンクール①教室:図書館たんけん(低学年)、講師による教室(高学年)②相談会(2回)	夏休み	読書活動の推進と児童の探求心を助長するため、図書館を使った調べる学習地域コンクールを開催し、応募作品の中から優秀作品を全国コンクールへ推薦。

R4子どもの読書関連事業

自治体	対象	事業名	実施日・期間	事業概要
那珂川町	小学生	子ども司書体験	7月30日、8月7日	図書館の仕事(貸出・返却・ブックコートかけ等)を1日体験し、最後に修了書を授与。体験を通して図書館の仕組みを学び、図書館への理解と活用を促す。(参加者6名)
大田原市	小学生～中学生	図書館を使った調べる学習コンクール	応募期間 9月1日～10月2日 審査期間10月7日～10月14日	夏休みを利用して小中学生が公共図書館を利用し自分の疑問に思っていること、解決したい問題などを図書館の資料、インターネット等で解決しようとするもの。図書館と学校が一体となり子どもの調べる力、問題解決力を養成する。(受賞者8名)
大田原市	小学生	図書館見学会	随時	市内小学校2学年を対象に見学会を実施。(1月末現在実績実績:15校486名)
那須町	小学生	読書週間各種イベント	4月、11月	子どもの読書週間期間中に特別展示やイベントを実施。秋の読書週間も同様に実施。
那須塩原市	小学生	この本よんでみて！コンテスト	8月～11月	家族や友人、その他身の周りの大切な人にあてて好きな本や面白い本、感動した本などをおすすめするカードを書いてもらった。(応募作品数860点)
佐野市	小学生	読書通帳	通年	図書館オリジナルの読書通帳を配布し、読書冊数に応じて缶バッジをプレゼント。
足利市	小学生～中学生	リーフレット「図書館からのおすすめの本」の配布	6月、12月、3月(予定)	小学校の低・中・高学年向け及び中学生向けにおすすめ本を紹介したリーフレットを作成。市内小中学校へデータと合わせて配布。また、市立図書館HPに掲載。
足利市	小学生	夏休みものづくり教室	8月	自分だけのしおりを手作りする。
足利市	小学生	チャレンジ！子ども司書	8月	小学4年生～6年生を対象に、司書の業務を1日体験する。

■中学生～高校生を対象とした事業

自治体	対象	事業名	実施日・期間	事業概要
宇都宮市	高校生	高校生の本や読書に関する情報交換・発信事業 ・「MIYATEEN」の作成・配布	・編集会議：7月9日～8月17日 ・情報誌発行 1月 ・SNS発信 9月26日～	〔中央〕市内の高校生公募委員が編集委員となり、読書に関する情報誌「MIYATEEN」を発行し、図書館を通して広く高校生に読書の情報を発信する事業。また、SNS(Instagram)を使ったおすすめの本や作家紹介を行ったほか、YAコーナーの一部にて、委員自身による展示作成を実施。(参加者10名。配布数：4,000部)
宇都宮市	高校生	高校生の本や読書に関する情報交換・発信事業 ・「ポップdeビブリオバトル」	展示・投票期間 11月12日～12月22日	〔南〕各校の代表生徒各5人が薦める本のポップを展示し、来館者が一番読みたいと思った本の投票により「チャンプ本」を決めるイベント。 参加学校：宇都宮工業高等学校、宇都宮南高等学校
矢板市	中高生	中高生のためのY.D.L(Yaita Digital Library)	5月～7月	市の学校電子図書館利用対象外であり、かつ読書率の低い高校生に対して、直接学校に赴き、加入案内及び加入申込用紙の配布を行う。 (配布数及び加入申込数：1,860枚配布、320人申込)
大田原市	高校生	インターンシップ	7月・9月	近隣高校からの要請に基づき、高校生の職場体験を提供。(1月末現在実績：2校3名)
那須塩原市	中高生	ビブリオバトル	12月4日	参加者が決められた時間内でおすすめ本を紹介し、どの本を読みたくなったか、投票によりチャンピオン本を決定する「書評合戦」を行った。(参加者22名(バトラー6名、観戦者16名))
足利市	中学生	ビブリオバトルin図書館	3月	中学生がバトラーとなり、ビブリオバトルを実施。バトラーが面白いと思う本を5分間で紹介した後に、聴講参加者を交えて2～3分のディスカッションを行う。最後に投票で「一番読みたくなった本」チャンプ本を決める。
足利市	高校生	足利高等学校弦楽コンサート " 文化部作品展示	11月、12月	足利高等学校管弦楽部によるコンサート(11月)と、写真部・書道部・文芸部の作品展示(12月)を実施。

■子ども全般を対象とした事業

自治体	対象	事業名	実施日・期間	事業概要
宇都宮市	障害児等	アウトリーチサービス	①うりずん 4月, 9月 ※感染対策のため貸出のみ ②県立わかかさ特別支援学校 6月24日(全3回)	病気や障がいにより来館が困難な人や、読書機会の少ない子ども等が利用しやすい場所に出向き、資料の貸出、図書に関する情報提供、おはなし会等を実施する事業。 ①〔中央〕うりずん 参加者 : 施設利用者 ②〔南〕県立わかかさ特別支援学校 参加者 : 全生徒
鹿沼市	その他	貸出文庫	月1回	鹿沼地域16施設(コミュニティセンター等)を2グループに分け、Aグループ(偶数月)・Bグループ(奇数月)にそれぞれ巡回配本。(隔月、児童書40冊・一般書40冊)
芳賀町	子ども	春の読書月間	4~5月	ドキドキ☆わくわくこの本な〜んだ(標語に合わせ選書した図書の題名を伏せて貸出)、読書週間の特集コーナーを設置し、借りた人にしおりをプレゼント、雑誌のリサイクルを実施。
芳賀町	子ども	秋の読書月間	10~11月	この本おすすめ(情報館職員おすすめ本の紹介文の掲示、特集コーナーの設置)、秋のワクワクポイントカード(20個たまったらプレゼント)を実施。
芳賀町	子ども	本の福袋	1月5日~福袋がなくなるまで	本2冊と雑誌の付録等を一緒に袋詰めし貸出。
芳賀町	子ども	情報館まつり	3月11日	映画会、おはなし会、スタンプラリー(3つたまったらプレゼント)、雑誌チャリティー、パネル展示(小中学校図書館活動紹介ほか)を実施。
壬生町	全世代	絵本書架表示	2月	本を探しやすい書架にするため、絵本書架に作者名の表示をつける。
下野市	その他	子どもの本ポップコンテスト	募集 3月10日~4月10日 投票 4月19日~5月8日 発表 5月14日~5月31日	〔国分寺〕図書館所蔵の児童向けの本からお薦めの本を選び紹介ポップを作成してもらう。(応募点数35点) 展示したポップから作品を読みたいと思ったポップに投票してもらう。従来の来館によるシール投票に加え新たにTwitterの「いいね」も有効数とした。展示・投票期間は「子ども読書ウィーク」に合わせ資料もあわせて展示。 シールと「いいね」の合計数で上位入賞者を決定し、公表、表彰する。 (シール543票 いいね186票 合計729票)
下野市	乳幼児~一般	本のお楽しみ袋	1月5日~1月6日	図書館側でテーマを決めて、対象年齢に見合った内容の本をそれぞれのテーマごとに3冊用意し、中身がわからないように袋に入れてセットで貸し出す。袋の中にはプレゼントとおみくじが入っている。(参加者30名)

自治体	対象	事業名	実施日・期間	事業概要
下野市	子ども	3館合同分類ビンゴ	10月22日～11月27日	秋の読書週間にあわせて実施。ビンゴになるように、各分類の本を借りてもらい1冊につきスタンプ1つを押印。縦横斜め2列ビンゴが揃ったら一番心に残ったタイトルと一言感想を書いてもらい提出すると景品と交換できる。
大田原市	子ども	子ども読書通帳の普及	随時	子ども読書通帳を希望者に配布。決まった冊数以上読書をした場合はプレゼントを行う。幼児読書手帳(ママと赤ちゃんの記録)を配布。
那須塩原市	子ども	電子図書館の充実	通年	電子図書館の子ども向け書籍コンテンツ数の充実を図った。
佐野市	未就学児～高校生	絵本・児童書・YA展示	通年	毎月又は隔月ごとにテーマを変更する資料展示を実施。
佐野市	未就学児～高校生	子どもの読書週間3館共通イベント「としょかんふくぶくろ」	4月23日～5月15日	図書館員が対象年齢別に選んだ本をタイトルなどが分からないようにして、袋に入れて貸出し。借りた方に景品をプレゼント。
佐野市	子ども	夏休み 美術館でおはなし会	8月6日	美術館にて司書によるおはなし会を実施。

■子どもの読書ボランティア、保護者等を対象とした事業

自治体	対象	事業名	実施日・期間	事業概要
宇都宮市	保護者等	うちでもどこでも読み聞かせ	6月24日、10月6日、10月13日、11月15日、12月17日	〔中央〕家庭での読書習慣を育むため、保護者のグループや育児サークルを対象に、家庭での読み聞かせの方法や絵本の紹介などの出前講座を5回実施。(のべ参加者80名)
茂木町	関係者	茂木町子どもの読書活動推進委員会(全3回)	5月24日、10月25日、1月31日	小・中・高教職員、幼・保関係者、ボランティア団体等、子どもの読書関係者を委員に委嘱し、読書活動推進計画の推進状況の確認やふりかえりを実施。成果と課題をとりまとめ、関係機関へ周知した。
栃木市	保護者	ハッピー子育て講座	年間58回	依頼のあった小中学校(又は保育園/幼稚園)、地域子育て支援センター等に図書館スタッフが出向き、保護者向けに「生活に読書の習慣を」テーマに、参考になる児童書や絵本などを紹介。(令和4年度は53校(施設)で実施、参加者1,995名)
那須町	子どもの読書ボランティア	読み聞かせ入門講座	6月、11月	専門家を講師に迎え、各学校や教育施設等で読み聞かせを行うボランティア、お話しボランティアをこれから始めようとする方を対象に実施。
佐野市	子どもの読書ボランティア	ブックスタートボランティア研修会	2月28日	市の健康増進課主催の「ブックスタートボランティア研修会」に司書を講師派遣した。